

4月の植物

サバノオ (キンポウゲ科)

学名 *Dichocarpum dicarpon* (Miq.) W.T.Wang et P.K.Hsiao

九州の山地に生える高さ 10~20cm の多年草です。直径 8mm ほどの小さな花を下向きにつけます。花びらのように見える白い部分はがく片で、本物の花弁はオレンジ色の部分（花弁が変化した腺体<蜜> 5個）です。2個の果実がサバ（鯖）の尾のように水平に開いてつく様子からその名があります。葉の色は錆色をしたものと緑色のものが見られます。

佐賀県内での分布は限られていますが、昨年5月の観察会では花と果実をみることができました。花の時期は4~6月です。木陰でひっそりと可憐な花を咲かせるサバノオに、今年も出会えるでしょうか。
(文責：松田朋子)



写真1 佐賀市、写真2.3 鹿島市（撮影 松田朋子）
写真4 英彦山（撮影 井手義信）

参考：レッドデータブックさが 2010
新版 九州の野の花 春